

コミュニティFMと非常災害放送の協定を締結

- 平成30年12月21日（金）大宮国道事務所において、入間市にあるコミュニティFM放送局「FMチャッピー（株式会社エフエム茶笛（77.7MHz）荻野喜美雄代表取締役社長」と「災害時における非常災害放送に関する協定」調印式を開催しました。
- 平成30年1月22日の大雪時に国道16号入間市高倉地区にてスタック車両が発生し6時間通行止めが生じました。
当該地区は急な坂道が連続するため管内でスタックが発生しやすい場所です。
- 大宮国道事務所では、ツイッター等により情報発信してまいりましたが、さらに、情報発信を強化するため、今回、非常時災害放送の協定を締結することとしました。
- FMチャッピーからの災害時の非常災害放送により、道路利用者・地域の方々へ災害時のきめ細かな情報を提供する事が可能となり安全安心の向上に繋がります。

※非常災害放送とは、協定に基づき通常の放送より優先して大雪や台風の通行止め情報の放送を行うもの。



協定書の締結式



災害時緊急情報の表示